

第7回

科学の甲子園 埼玉県大会

平成 29 年 11 月 4 日(土)

会場：県立総合教育センター（行田市富士見町2-24）

参加者募集！



協働パートナー



上記は、第7回科学の甲子園の協働パートナー企業・団体です

第7回科学の甲子園協働パートナー企業・団体は現在も募集しております！！

第7回 科学の甲子園 埼玉県大会

『科学の甲子園埼玉県大会』は、県内国立、公立、私立の高校生6名（1、2年生）がチームとなって、科学技術・理科・数学の力を競う競技会です。県大会の優勝校は全国大会の出場権が得られます。全国大会では、野球の甲子園のように全国47都道府県予選を勝ち抜いた代表校が集い、全国制覇をめざします。

参加者募集!



埼玉県大会への参加方法、全国大会への道

同一高校から6名のメンバーであれば複数チーム参加できます。

高校から申し込みをしてください。総合成績1位のチームは全国大会に出場します。

- 1 開催場所 埼玉県立総合教育センター
- 2 日程
平成29年11月4日(土)

集合・点呼	9:30~10:00
開会行事	10:00~10:30
筆記競技	10:40~11:40
休憩・昼食	11:50~12:40
説明・点呼	12:40~12:50
実技競技	12:50~14:50
特別講演	15:00~16:10
結果・表彰	16:20~16:40
- 3 県予選出場チーム
1校単位で編成された6名で構成
- 4 競技の種類
筆記競技と実技競技
 - ① 筆記競技(60分)
数学 物理 化学 生物 地学 情報より出題
 - ② 実技競技(120分)
総合得点1位のチームは全国大会に出場
(平成30年3月16日(金)~19日(月))



筆記競技



実技競技



特別講演



記念撮影

平成28年度埼玉県大会の様子

特別講演

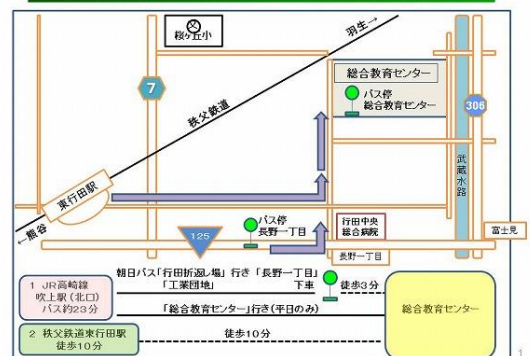
演題 「超小型衛星を、新しい時代のインフラに！」
講師 株式会社アクセルスペース 代表取締役 中村 友哉 氏

プロフィール

1979年三重県生まれ。2002年東京大学工学部卒、07年同大学院工学研究科航空宇宙工学専攻博士課程修了。在学中、東大中須賀真一教授研究室の超小型衛星「XI-IV」「XI-V」「PRISM」の開発に携わった。東京大学特任研究員を経て、08年にアクセルスペースを設立。2013年11月世界初の民間商用超小型衛星「WNISAT-1」を打ち上げ。2014年11月ビジネス実証用超小型衛星ほどよし1号機を打ち上げ。2015年9月・11月総額約19億円の大型資金調達を経て50機の衛星からなる「AxelGlobe」プロジェクトを発表。2016年8月JAXAとの革新的衛星技術実証プログラム小型実証衛星1号機の製作に係る契約を締結。世界的に見ても圧倒的なコスト競争力を有し、超小型衛星群が作り出す新しい時代のインフラ構築に邁進している。



総合教育センターへのアクセス



主催

埼玉県教育委員会

問い合わせ

埼玉県 教育局県立学校部 高校教育指導課
学びの改革担当 TEL:048-830-6625